

平成25年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	2. 住民情報システム再構築事業
項	1. 総務管理費	中事業	
目	17. 情報システム費	担当所属	情報システム課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		5年間計画額			
臨時	単独	計画	0	0	153,235	実施計画	第6章	「ともに生き、支え合うまちづくり」～市民とともに地域の絆をそだてる行政運営～	平成23年度	1,200,948
							基本施策11	市民サービスの利便性の向上に努めます	平成24年度	296,400
									平成25年度	395,208
							施策2	有効性・妥当性の高い情報システムの構築を図ります	平成26年度	169,380
								平成27年度	170,580	169,380

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		
本年度当初査定額		164,337

財源内訳									一般財源
本年度当初要求額									0
本年度当初査定額									164,337

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 新住民情報システムの適切な運用、及び保守管理を行います。</p> <p>【業務】住民基本台帳,自動交付機,印鑑登録,国保(資格、給付、税),選挙,農業委員会選挙,住民税,固定資産税,軽自動車税,法人税,収滞納,国民年金、後期高齢者医療、生活保護、障害者福祉、高齢者福祉、乳幼児医療、ひとり親医療、子ども手当,児童手当,児童扶養手当,保育園管理,学童保育園管理,幼稚園管理,就園援助,就学援助</p>	<p>(事業の目的) ・業務を標準化し、業務効率を向上させます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合的なパッケージシステムにより、各業務システムの最適化を図ります。 ・トータルコストを削減します。 	<p>(事業の効果) ・効率的な情報連携により、業務効率の向上を実現します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・類似した機能を統合し、効率的なシステム運用を実現します。 ・より良い市民サービスを実現するための環境を整えます。
<p>(事業実施上の問題点) システム選定から構築までの必要な期間と人材を十分に確保する。</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
13	163,995	386,321	△222,326
14	342	0	342

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
							差引一般財源	0	164,337	0	164,337